

2月10日の土曜授業

杉並区立杉並第十小学校
校長 山口 京子

2月の土曜授業は、「理科の日」として、理科・生活科に関する授業を行いました。ゲストティーチャーにもご協力をいただきながら、楽しい体験や実験、プログラミング等の活動を行いました。大勢の保護者、地域の皆様、ご参観いただきありがとうございました。また、多くの感想をお寄せいただきありがとうございました。



1年生 「蚕糸の森であそぼう」

「すぎなみシェアリングネイチャーの会」の方々と一緒に、ネイチャーゲームをしました。勝ったらどんぐりがもらえる「どんぐりじゃんけん」、耳を澄まして、聞こえる音を記号でかいていく「音マップ」や、「ネイチャービンゴ」をして、楽しく活動しました。



2年生 「一輪の花」

MOA 美術文化インストラクターの奥山光恵さん、長沼昭恵さんと一緒に一輪の花とじっくり向き合いました。自分で作ったペットボトルの花器に向きなどに気を付けながら生けました。



3年生 「磁石で遊ぼう」

3年生は、磁石の性質についての学習を生かして、おもちゃ作りをしました。親子で知恵を出し合いおもちゃを作り、親子や友達と遊ぶことができました。



4年生 「飛ぶワークショップ」

「飛ぶワークショップ」と題して、凧、傘袋ロケット、ミニ熱気球を作りました。3つブースの中から自分が選んだブースに行き、で理科の学習で習った知識を使って楽しみながら取り組みました。



5年生 「もののとけ方」

東レ株式会社から中空糸膜をお借りし、ろ過の実験を行いました。ろ紙ではろ過できなかった色水が中空糸膜を使うと透明な水になり、驚きの声があがりました。実験を通して、水溶液についての理解を深めることができました。



6年生 「プログラミングに挑戦」

PC教室で一人一台使ってインターネット上にある「Hour of Code」というプログラミング教材を体験しました。キャラクターに動きの指示を出して、目標物まで到着させます。指示の組み合わせを考えてプログラミングの基礎を学習しました。

子供たちの感想

- ・ネイチャーゲームでじぶんのきめたところから見つけた音をカードにかきました。とても楽しかったです。 1年生
- ・じしゃくのふしぎが調べられました。例えば、引き合う力、しりぞけ合う力です。私は、4コースのところから、じしゃくを落とし、点数をきそうゲームをしました。大きいじしゃくにくっつきやすいことが分かりました。 3年生
- ・私は、変な形をしたタコだなど思いながら作ってみました。すると手を横に移動させるだけで、上にあがったのでびっくりしました。他にも面白そうなものがあつたので、ぜひやってみたいです。 4年生
- ・パソコンでプログラミングができるとは知らなかったです。すごく楽しかったので中学校でもこういう活動をしたいと思いました。 6年生

保護者の方の感想

- ・一輪のお花を選んで、観察をする。自分で描いた花器に生けること、なかなか普段しないことなので、子供たちにはとても新鮮だったと思います。自分で選んだお花、特別な気持ちがあるので、大切に飾っています。 2年生保護者
- ・磁石を使って、子供たちが考えて作ったものが、個性が出ていてとてもよかったです。ワイワイと楽しそうに親子と協力して作っており、楽しい時間を過ごせました。前の日に、色々準備をされていて、時間内でとても素敵な作品を完成させていました。成長を感じました。 3年生保護者
- ・4年「飛ぶワークショップ」を参観しました。クラスをこえて、その場でやりたいことを3つの中から選べるのがたのしいなと思いました。普段の流れのある理科の授業だけではなく、選んで一回完結で、自分で体験できる「理科の日」も良いと思いました。 4年生保護者